



世界ジュニアペタンク選手権大会に出場
高谷 篤史くん（溝口）

世界ジュニアペタンク選手権大会に日本代表として出場したのが、高谷篤史くん（常盤小学校6年）だ。世界大会は、8月31日から9月2日まで、フランスのモントーバンで開催された。日本代表選手は4人。対戦は1チーム3人で戦う形式で行われた。

「チームに貢献したい。目標は予選突破」。代表唯一の小学生の高谷くんだが、臆することなく挑んだ。結果は1勝4敗で予選敗退。「世界のレベルはやっぱり高かった」と、悔しさをにじませながらも「世界と自分の力の差を縮めた」と、早くも次なるステップを歩み始めている。

日本代表の選考会は6月中旬に京都市で行われた。全国の小学3年生から高校1年生までの15人が個人戦で対戦。4位となり代表の

座を獲得した。「緊張せず、リラックスしてプレーできた」と振り返る。4位までが代表入りというなか、2点差の僅差で勝利。「絶対に負けたくなかった」。必ず日本代表になるという強い気持ちで勝利に導いた。

昨年の3月、両親の勧めで市内の小学生ペタンククラブSOLEIL（フランス語で太陽）に入った。「まさかここまで上達するとは」と、コーチの佐野裕二さんは驚く。「毎日練習しないと感覚が鈍る」と、高谷くん。クラブの練習がない日は、自宅の庭で腕を磨いているという。人一倍練習熱心なところが強さの秘訣だ。

「中学生になってもペタンクを続ける。もっと練習して世界で勝てるようになりたい」と、目を輝かせる。若き日本代表の今後の活躍を予感させる。

もっと練習して
世界で勝ちたい

輝いている人

インタビュー
Interview



「離乳食どうしてるの」「こけてたんこぶができた」「体に発疹が出る」など、初めての育児では子どものちょっとしたことでとても不安になります。そういうとき、皆さんはどうしていますか。

「すぐに病院に駆け込む」という人もいれば、「しばらく様子を見る」「身近な人に相談する」という人もいるのでは。育児には心配事やトラブルがつきものです。医師や専門家に頼る前に、気軽に相談できる仲間や、その時々症状に合わせて対応できる沢山の情報をもっていれば心強いと思います。

市内には4か所（きよね夢てらす・山手保健センター・天満屋ハッピータウンリブ総本店・岡山県立大学内）に、妊婦や乳幼児（おおむね3歳未満）とその保護者が利用できる「つどいの広場」があります。ここでは、親同士でさまざまな情報交換や交流をしたり、親子でほっとくつろいだりすることができます。

つどいの広場にふらっと遊びに行ってみませんか。身近な場所で仲間やネットワークをつくり、地域全体で元気な子どもを育てていけるといいですね。

NPO法人きよね夢てらす
子育て応援こっこ代表 福光節子

きよね夢てらすのつどいの広場「なかよし広場こっこ」。8月22日は、1歳未満の赤ちゃんとも母親が親子ふれあい体操をして交流を深める「赤ちゃんタイム」が開催された。初対面の母親同士でも、子どもの話をしながら楽しく過ごせる時間

すこやか
元気な子
減らそう
医療費 6



●材料（4人分） 115 kcal / 1人分

- きびみどり…120g
- 大豆水煮…50g
- いりごま…大さじ1
- 片栗粉…20g
- 揚げ油…適量
- A…しょうゆ=小さじ2、砂糖=大さじ1、みりん=小さじ2、水=大さじ1

●作り方

- ① きびみどりは皮をむき、長さ3cm、幅5mmほどの細切りにする。水につけてしばらくアクぬきをする。
- ② ①をザルにあげ水を切り、片栗粉を入れてまぶし、中温の揚げ油で、かりっと揚げる。
- ③ ゆで大豆も片栗粉をまぶし、油で揚げる。
- ④ Aを煮たてタレを作り、②と③を入れてごまといっしょにあえる。

その他の献立 セルフサンド（ポテトサラダ）・牛乳・コンソメスープ

